

平成31年度

大学院教育学研究科（修士課程）

学生募集要項

1次募集

出願期間 平成30年8月3日（金）～8月9日（木）（必着）

入試実施日 平成30年9月1日（土）

2次募集

出願期間 平成30年12月11日（火）～12月14日（金）（必着）

入試実施日 平成31年2月2日（土）

3次募集（定員の充足状況によって実施する場合があります）

出願期間 平成31年2月15日（金）～2月20日（水）（必着）

入試実施日 平成31年3月2日（土）

平成31年4月入学者用の学生募集要項です。



大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

目 次

1	出願から入学手続までの流れ	1
2	募集人員	1
3	アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	1
4	ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）	3
5	カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	3
6	出願資格	3
7	出願手続	5
8	入学者選抜方法	8
9	学力検査等期日及び時間	10
10	入学試験場	10
11	合格者の発表	11
12	長期履修学生制度	11
13	入学手続等	12
14	その他	14

この募集要項には、次の出願書類等（所定用紙）を添付していますので確認してください。

- 入学検定料振込依頼書
- 入学願書
- 受験票・写真票・写真用シール
- 代替措置申請書（健康科学専攻）
- 研究計画書表紙（健康科学専攻）
- 個別の入学資格審査申請書
- 個別の入学資格審査に係る学力についての説明書
- 研究歴証明書
- 外国人留学生出願資格確認申請書（大学院）
- 長期履修申請書
- 音楽表現選択者提出用紙
- 出願用封筒
- 受験票返送用封筒
- あて名票

注) 出願書類等は1次、2次、3次共通です。各募集時の出願期間内に届いた出願書類は、その募集時の出願用として扱います。

原則として出願期間外に届いた出願書類は受理できません。ただし特別な事情がある場合は出願期間前に入試課までご相談ください。

各募集時において出願書類は、その都度提出してください。当該募集時の提出書類を他の募集時のものに流用することはできません。

1 出願から入学手続までの流れ

内 容	1次募集	2次募集	備 考
個別の入学資格審査の書類提出期限 ※対象者のみ（4頁参照）	平成30年 7月 6日（金）【必着】	平成30年11月30日（金）【必着】	対象者：出願資格（7）の方 出願資格（1）～（6）の方は不要
出願資格確認の書類提出期限 ※対象者のみ（4頁参照）	平成30年 7月 25日（水）【必着】	平成30年12月 7日（金）【必着】	対象者：私費外国人留学生の方 ※留学生であっても出願資格（7）に該当する場合は、上記の個別の入学資格審査が必要です。
出願書類の提出期間	平成30年 8月 3日（金）～8月 9日（木）【必着】	平成30年12月11日（火）～12月14日（金）【必着】	検定料は出願期間前でも振込可能です。
受験票の発送	平成30年 8月 21日（火）	平成31年 1月 4日（金）	
入学試験実施日	平成30年 9月 1日（土）	平成31年 2月 2日（土）	
合格者の発表及び合格通知の発送	平成30年 9月 7日（金）	平成31年 2月 13日（水）	柏原キャンパス及び本学ウェブページで発表します。通知は合格者にのみ送付します。
入学手続関係書類の発送	平成30年11月22日（木） 予定	合格通知と同時	
入学料振込期限	平成30年12月 6日（木）	平成31年 3月 1日（金）	
入学手続期限	平成30年12月10日（月）【必着】	平成31年 3月 5日（火）【必着】	

◆定員の充足状況によって3次募集（入学試験実施日：平成31年3月2日（土））を実施する場合があります。その場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

2 募集人員

専 攻	募集人員(人)		備 考
	1次募集	2次募集	
国際文化専攻	12	10月上旬に本学ウェブページで公表いたします。	3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。
総合基礎科学専攻	16		
芸術文化専攻	12		
健康科学専攻（夜間）	21		
合 計	61		

◆大学院改組（平成31年4月）により教員養成系の専攻については教職大学院に移行します。

これに伴い教育学研究科の学校教育専攻、特別支援教育専攻、国語教育専攻、英語教育専攻、社会科教育専攻、数学教育専攻、理科教育専攻、家政教育専攻、技術教育専攻、音楽教育専攻、美術教育専攻、保健体育専攻、養護教育専攻、実践学校教育専攻の募集は行いません。

3 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「大阪教育大学アドミッション・ポリシー」

1. 基本理念・目標

大阪教育大学は、我が国の先導的な教員養成大学として、教育の充実と文化の発展に貢献し、とりわけ教育界における有為な人材の育成をとおして、地域と世界の人々の福祉に寄与する大学であることを使命としています。この使命を達成するため、大阪教育大学では人と真摯に向き合う姿勢を基に、学生一人ひとりの個性を尊重した教育を推進していきます。

教育学部にあっては、グローバルな視野と豊かな教養を身につけ、専門的知識・技能及び優れた教育実践力を持った学校教員を養成するとともに、チーム学校を含む学校教育や地域教育活動を取り巻く分野（教育心理科学、健康安全科学、理数情報、グローバル教育、芸術表現、スポーツ科学）の専門性を有しつつ、教育的視点から学校、家庭、地域、社会と連携・協働することで、グローバル時代における多様な教育課題の解決を図ることができる人材の養成をめざします。

大学院教育学研究科にあっては、高度な知識や研究手法の修得をとおし、現代社会の多様な課題に対応できる探求能力を養い、様々な職業分野で課題解決能力を持って中核的役割を担える人材の育成をめざしています。

大学院連合教職実践研究科にあっては、教育委員会や学校現場との密接な連携の下での教員養成や現職教員教育を通じて、教員志望学生

や現職教員学生に学校現場での課題に即応できる実践的知識・技能を拡充させるための視点と方法を獲得させ、もって学校における高度の専門的な能力及び優れた資質を有する専門職としての人材の育成をめざしています。

なお、本学では教育学部及び大学院において外国人留学生の受入れを積極的に進めています。

2. 求める学生像

(教育学部)

- ・子どもの未来への使命感と教職への意欲や強い関心を持つ人
- ・教員として教育現場を担える十分な基礎学力と旺盛な探求心を持つ人
- ・幅広く専門分野を学ぶことにより広い視野や柔軟な思考力の修得をめざす人
- ・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

(大学院教育学研究科)

- ・高度な先端知識の修得と複雑かつ多様な課題の解決能力の修得に意欲のある人
- ・現職経験をもとに自らの職能向上や研究能力の修得に意欲のある社会人

(大学院連合教職実践研究科)

- ・学校や地域の指導的・中核的な教員として高度で優れた実践力の獲得をめざす現職教員
- ・新しい学校づくりの担い手として自ら学び続けることで実践的指導力の獲得をめざす人

(外国人留学生)

上記の学部若しくは大学院の求める学生像に加えて、次のような人を求めています。

- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

3. 入学者選抜の基本方針

本学では、各募集区分の基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。

学部においては、一般入学試験（前期日程・後期日程）、学部推薦入学試験、学部私費外国人留学生入学試験、第3年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

大学院においては、大学院入学試験を実施します。

特別支援教育特別専攻科においては、特別支援教育特別専攻科入学試験を実施します。

「大学院アドミッション・ポリシー」

「国際文化専攻アドミッション・ポリシー」

1. 基本理念・目標

国際文化専攻では、日本・アジア・欧米の言語、社会、文化及びその交流などについて専門的・体系的な知識を修得し、多様な文化を理解できる、国際性豊かな人材の養成を目的としています。

2. 求める学生像

- ・それぞれの分野における専門的な研究に興味がある人
- ・研究の成果を生かして国際的に活躍することを志す人

「総合基礎科学専攻アドミッション・ポリシー」

1. 基本理念・目標

総合基礎科学専攻では、数理科学と情報科学の高度な素養とともに、幅広い自然科学の知識を備え、総合的な視野に立って21世紀の科学や技術の最先端を担う創造性豊かな人材を育成します。また、数理科学、情報科学、自然科学の分野において、その専門知識を駆使して社会で高い指導力が発揮できる教育・研究を行うことを目的としています。

2. 求める学生像

- ・数理科学、情報科学、自然科学の分野の研究者をめざす人
- ・科学の高度な専門知識を学ぶことにより、最先端の科学や技術の修得をめざす人
- ・専門知識を駆使して、科学や技術の諸問題に積極的に取り組みたい人
- ・専門知識を駆使して、企業や一般社会で高い指導力や行動力を発揮したい人
- ・高度な科学技術の修得の経験により、学校現場で生徒を十分に指導でき、また新しい教材開発ができる能力を修得したい人

「芸術文化専攻アドミッション・ポリシー」

1. 基本理念・目標

芸術文化専攻では、芸術の諸領域、とりわけ音楽と美術（書道を含む）の二大領域において、実践と理論との両面から研究を推進しています。したがって本専攻は、「音楽研究コース」が「器楽」「声楽」「作曲」「音楽学」の4教育研究分野に、「美術研究コース」が「造形表現」「書道」「芸術学」の3教育研究分野に分かれています。それぞれの分野で高度な専門的素養を備えた演奏家、造形作家、研究者など、芸術文化の第一線を担い得る指導的人材を育成します。

2. 求める学生像

- ・西洋近代音楽を基礎に、その演奏、解釈、作曲などの課題を追求したい人
- ・西洋音楽の歴史的研究や東南アジアなどの民俗音楽研究に携わりたい人
- ・現代の芸術状況を踏まえて、絵画、立体、ビジュアルデザイン、映像表現、書道などで創作活動をしたい人
- ・古今東西の芸術諸ジャンルにおいて歴史的研究、体系的研究を志す人、美学研究を志す人
- ・既成の芸術分野を越えて、広い視野から芸術のプロモーターとして活躍したい人

「健康科学専攻（夜間）アドミッション・ポリシー」

1. 基本理念・目標

健康科学専攻では、人間生態学、心身健康学、生涯教育学・図書館情報学、発達人間学、スポーツ、生活科学、職業科学の諸分野において健康にかかわるテーマを多角的に追究し、その専門知識により社会で高い指導力が発揮できる人材を育成します。本専攻は、主として社会人を対象に夜間開講しています。

2. 求める学生像

- ・各種医療職、教員、栄養士、福祉職、生涯学習関連職、司書、スポーツインストラクターなどそれぞれの職においてキャリアアップをめざしている人
- ・学部卒業直後に学部で学んだことをさらに深め、将来それを生かした職に就きたいと思っている人

4 ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）

「大学院教育学研究科ディプロマ・ポリシー」

所定の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けることによって、様々な職業分野で中核的役割を担える人材と認められる者で、学位論文審査及び最終試験に合格した者に学位として、「修士（学術）」または「修士（芸術）」を授与します。

また、様々な職業分野で中核的役割を担える人材として必要とされる資質能力について、下記のとおり専攻ごとに分類しています。

健康科学専攻、総合基礎科学専攻、国際文化専攻ディプロマ・ポリシー

取得できる学位：修士（学術）

1. 社会における多様な現代的諸課題に応えうる高度な専門的知識と能力に基づく総合的実践力
2. 学士課程で培った基礎能力を一層高め、専門的職業における社会・研究活動に活かせる研究能力
3. 修得したことを活かして、社会において中核的役割を担い、多様な現代的課題解決のために協働できる能力

芸術文化専攻ディプロマ・ポリシー

取得できる学位：修士（芸術）

1. 芸術文化における多様な現代的諸課題に応えうる高度な専門的知識と能力に基づく総合的実践力
2. 学士課程で培った基礎能力を一層高め、専門的職業における社会・研究活動に活かせる研究能力
3. 修得したことを活かして、芸術文化において中核的役割を担い、多様な現代的課題解決のために協働できる能力

5 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

「大学院教育学研究科」

広い視野に立って精深な学識を修め、専門分野における理論と応用の研究能力を養成するため、カリキュラムは以下の科目で編成・実施します。

1. 様々な職業分野で中核的な役割を担うための高度な専門的知識の修得と、技能の向上を目的とする科目
2. 複雑かつ多様な課題に対応できる研究能力、課題解決のために協働できる能力の修得を目的とする科目

6 出願資格

次の（1）から（7）のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者（平成31年3月31日までに卒業見込みの者を含む。）
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者（平成31年3月31日までに授与される見込みの者を含む。）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（平成31年3月31日までに修了見込みの者を含む。）
及び外国の学校が行う通信教育により当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（平成31年3月31日までに修了見込みの者を含む。）
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（平成31年3月31日までに修了見込みの者を含む。）
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で

文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成31年3月31日までに修了見込みの者を含む。）

(6) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）

(7) 本学大学院教育学研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成31年3月31日までに22歳に達するもの

注1) 出願資格(6)に該当する者は、次に掲げる者等です。

- ① 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有する者で22歳に達したもの
- ② 旧国立養護教諭養成所設置法（昭和40年法律第16号）による国立養護教諭養成所を卒業した者で、教育職員免許法による中学校教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有するもの
- ③ 旧国立工業教員養成所の設置等に関する臨時措置法（昭和36年法律第87号）による国立工業教員養成所を卒業した者で、教育職員免許法による高等学校教諭免許状及び3年以上教員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有するもの

注2) 出願資格(7)による入学志願者は、出願期間前に個別の入学資格審査を行いますので、各提出期限までに下記の書類を郵送（書留とする）又は持参により入試課に提出してください。（前年度、本学大学院教育学研究科において資格審査認定を得ている者は不要）

- ① 個別の入学資格審査申請書（本学所定の用紙使用）
- ② 個別の入学資格審査に係る学力についての説明書（本学所定の用紙使用）
- ③ 長型3号封筒 資格審査結果連絡用（あて先明記、372円切手貼付）
- ④ 高等学校卒業後の学歴に係る卒業証明書及び成績証明書（調査書）※1, 2
- ⑤ 研究歴証明書（本学所定の用紙使用、大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了後、日本国内又は外国の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生・研究員等として研究に従事した者）

※1 証明書等の氏名が現在の氏名と異なる者は、改姓届（書式は任意、A4判）を作成して提出してください。

※2 証明書等が日本語以外で記載されている場合は日本語訳を添付して提出してください。

内 容	1次募集	2次募集
個別の入学資格審査申請書類提出期限	平成30年7月 6日（金）【必着】	平成30年11月30日（金）【必着】
結果通知	平成30年7月27日（金） 郵送にて通知	平成30年12月10日（月） 電子メールおよび郵送にて通知

◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

注3) 私費外国人留学生の入学志願者は、出願期間前に出願資格の確認を行いますので、以下の提出期限（必着）までに下記の書類を郵送（書留とする）又は持参により入試課に提出してください。

- ① 外国人留学生出願資格確認申請書（本学所定の用紙使用）
- ② 出身大学の卒業証明書のコピー及びその日本語訳（個別の入学資格審査を申請する者は不要）
- ③ 在留資格・期間を証明する書類（在留カードのコピー（すでに日本に在留している者のみ））

1次募集 提出期限：平成30年 7月25日（水）

2次募集 提出期限：平成30年12月 7日（金）

◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

ただし、出願資格(7)に該当する者は、注2)の書類と併せて郵送（書留）又は持参により入試課に提出してください。この場合の提出期限は注2)に記載のとおりです。

出願資格の確認結果は、電子メール又は電話で通知します。

7 出願手続

(1) 提出書類等

書類等	摘要	該当者
① 入学願書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。	全員
② 受験票・写真票・写真用シール	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。写真是正面、上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したものであり受験票・写真票とも同一のもの（写真的裏面に氏名を記入してください。）写真的上から、出願書類等に同封している本学所定の写真用シールを貼り付けてください。	
③ 入学検定料振込金証明書 (海外から送金した場合は外国送金依頼書のコピー)	本学所定の用紙に必要事項を記入の上、「入学検定料振込金証明書（大学提出用）」を入学願書の裏面に貼り付けてください。（外国送金依頼書のコピーの場合は貼り付けずに提出してください。）	
④ 卒業（見込）証明書※1	出身大学の学長又は学部長が作成したもの	
⑤ 成績証明書※1	出身大学の学長又は学部長が作成し、巻封したもの なお、出身大学に編入学した場合は、編入学前後の両方の大学等の成績証明書を提出してください。	
⑥ あて名票	合格通知等を受け取る際の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入してください。（出願後住所変更した場合は、すみやかに届け出てください。）3枚とも記入してください。（送付先が海外の場合は、提出は不要です。出願後に別に指示します。）	
⑦ 受験票返送用封筒	本学所定の封筒にあて先を明記し、切手372円分を貼り付けてください。（送付先が海外の場合は、提出は不要です。出願後に別に指示します。）	
⑧ 住民票の写し	市区町村長発行の国籍・在留資格及び在留期間を明記したもの（出願者以外の世帯員についての証明は不要です。）	すでに日本に在留している私費外国人留学生
⑨ 研究計画書	本学所定の用紙を使用し、2通提出してください。 (1通はコピーでも構いません。)	健康科学専攻志願者
⑩ 長期履修申請書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。（11頁参照）	長期履修学生制度志望者
⑪ 音楽表現選択者提出用紙	作曲者名・曲名を記入してください。（10頁参照）	芸術文化専攻志願者の内、該当者
⑫ 改姓届	書式は任意です。A4判で作成してください。戸籍謄本等、改姓を証明する書類の提出は不要です。	証明書等に記載の氏名が現在の氏名と異なる者
⑬ 教育職員免許状に関する証明書	教育職員免許状のコピーまたは免許状授与証明書もしくは免許状取得見込み証明書	出願資格（6）該当者
⑭ 学位授与証明書	学位取得見込みの者は、「学士の学位授与申請受理証明書」（高等専門学校専攻科にあっては「学士の学位授与申請予定証明書」と併せて「修了見込証明書」）を提出してください。※2	出願資格（2）該当者で独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による学位取得者

※1 証明書等が日本語以外で記載されている場合は、**日本語訳**を添付して提出してください。

※2 いざれも提出できない場合は、事前に入試課へご相談ください。（個別の入学資格審査を必要とする場合があります。3、4頁参照。）

(2) 入学検定料納付方法

本学所定の振込依頼書に必要事項を記入し、金融機関の窓口（電信扱い）から振り込んでください。（ATM・ゆうちょ銀行・郵便局は利用しないでください。）

振込を済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち上記（1）③「入学検定料振込金証明書（大学提出用）」を入学願書の裏面に貼り付けて、他の出願書類とともに提出してください。

- ・入学検定料 30,000円（振込手数料は出願者負担）
- ・個別の入学資格審査を申請する者は、入学資格審査の結果を受けてから納付してください。
- ・私費外国人留学生の入学志願者は、出願資格の確認を受けてから納付してください。

- ・出願時に海外に在住する私費外国人留学生の入学志願者は、以下の口座へ銀行送金（円建て）にて納付してください。（現地振込銀行手数料は志願者負担、支払銀行手数料は本学負担）なお、銀行から受け取る外国送金依頼書のコピーを他の出願書類とともに提出してください。

送金種類(Type of Remittance)	電信送金(Telegraphic Transfer)
支払方法(Payment Instruction)	通知払(Advise and Pay)
円為替手数料(Lifting Charge)	受取人負担(Payee's Account)
送金目的(Purpose of Remittance)	入学検定料(Screening Fee)
送金金額(Amount)	30,000円(30,000 yen)
メッセージ(Message)	01 志願者氏名（英文）※
銀行名(Bank Name)	三菱UFJ銀行(MUFG Bank, LTD.) (BIC:BOTKJPJT)
支店名(Branch)	藤井寺支店(Fujiidera Branch)
口座番号(Account Number)	普通預金211-1448492(Savings Account 211-1448492)
受取人名(Payee's Name)	大阪教育大学(OSAKA KYOIKU DAIGAKU)
銀行住所(Branch Address)	〒583-0026 大阪府藤井寺市春日丘1-1-33 (1-1-33 Kasugaoka, Fujiidera, Osaka, 583-0026, Japan)
大学住所等(Payee's Address)	〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 (4-698-1 Asahigaoka, Kashiwara, Osaka, 582-8582, Japan) 電話番号：072-978-3274

※ 数字の“01”と氏名を続けて記載してください。

（氏名が“George Washington”であれば、“01 George Washington”と記載してください。）

- ・出願後、一旦受理した入学検定料は、返還できません。ただし次の場合は、入学検定料の返還請求が可能です。なお、返還に係る振込手数料は請求者負担です。また、返還請求には入学検定料振込金証明書（大学提出用）が必要です。

ア) 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合、又は出願資格を有していないため出願書類が受理されなかった場合

イ) 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

上記ア) 及びイ) に該当する場合は、大阪教育大学入試課までお問い合わせください。

電話 072-978-3324 (受付時間：平日9:00～17:00) FAX 072-978-3327

- ・東日本大震災（平成23年3月11日）及び熊本地震（平成28年4月14日）により被災した志願者を対象に入学検定料の免除を行う場合があります。詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。

https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/kenteiryou_menjyo.html

（3）出願期間

内 容	1次募集	2次募集	備 考
出願期間	平成30年8月3日（金）～8月9日（木）【必着】	平成30年12月11日（火）～12月14日（金）【必着】	入学検定料は出願期間前でも納付可能です。
出願期間後に書類が届いた場合に、受理可能な消印	平成30年8月7日（火）	平成30年12月12日（水）	外国からの郵便は出願期間中に届いたもののみ受理します。
持参受付期間	8月7日（火）、8日（水）、 9日（木） 10:00～15:00	平成30年12月13日（木）、 14日（金） 10:00～15:00	12:00～13:00は除きます。

◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

注) 出願書類等は1次、2次、3次共通です。各募集時の出願期間内に届いた出願書類は、その募集時の出願用として扱います。原則として出願期間外に届いた出願書類は受理できません。ただし特別な事情がある場合は出願期間前に入試課までご相談ください。また、各募集時において出願書類は、その都度提出してください。当該募集時の提出書類を他の募集時のものに流用することはできません。

(4) 出願方法

入学志願者は、(1) 提出書類等に示す書類等を取り揃え、

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1 大阪教育大学入試課へ、この要項に添付されている封筒に入れて、出願期間中に届くよう書留速達郵便で送ってください。持参の場合は入試課の窓口へ提出してください。

注1) 現に在職中の方は、入学及び修学に支障を来さないよう勤務先で手続きを行ってください。

注2) 出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。また、記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、合格又は入学許可を取り消すことがあります。

注3) 受理した出願書類は、いかなる理由があっても一切返還しません。

注4) 平成31年度公立学校教員採用選考テストに合格し、本学大学院進学を理由に採用を辞退する方又は採用猶予を希望する方は、当該の教育委員会に連絡し、採用辞退又は採用猶予の手続等について確認してください。

障がい又は病気その他の理由で、受験上の配慮を希望する方は、以下の日程までに入試課へご相談ください。

1次募集：平成30年 7月 6日（金）

2次募集：平成30年11月30日（金）

◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

電話 072-978-3324 FAX 072-978-3327 (受付時間：平日 9:00～17:00)

電子メール nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。なお、本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する方の事前相談にも応じています。

<問い合わせ先>障がい学生修学支援ルーム

電話・FAX 072-978-3479 (受付時間：平日 9:00～17:00)

電子メール sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

8 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、口述試験及び成績証明書を総合して行います。ただし、健康科学専攻については、小論文、口述試験、研究計画書及び成績証明書を総合して行います。

(1) 学力検査、小論文及び口述試験

専 攻	コース・分野	学 力 檢 査		口述試験
		外国語科目 ※1～3	専門科目 ※2	
国際文化	言語文化コース	日本・アジア言語文化研究分野	英語又は中国語のいずれかを選択 *	日本・アジア言語文化論 (日本・アジアの文学・思想・言語に関する分野から出題する。)
		英米言語文化研究分野	英 語	英米言語文化研究 (英語学・言語学、米文学、アメリカ研究、異文化コミュニケーションからの出題に対し選択解答する。)
		ヨーロッパ言語文化研究分野	ドイツ語又はフランス語のいずれかを選択 *	ドイツ語圏言語文化論又はフランス言語文化論のいずれかを選択 ☆
	文化研究コース	日本・アジア文化研究分野※4		
		欧米文化研究分野	英語、ドイツ語、フランス語のうちから1科目選択 *	欧米文化論 (西洋史、経済学、西欧・米国の地域研究及び比較文化・文明に関する分野から出題する。)
総合基礎科学	数理情報コース	数理分野	英 語 *	数理科学 ☆ (必須問題として線形代数と微分積分学、選択問題として代数学、解析学、幾何学、応用数学から出題する。)
		情報分野		情報科学 ☆ (ハードウェア、ソフトウェア、数理計画法、ニューラルネットワーク、線形代数、制御工学、情報理論のうちから4分野選択)
	自然研究コース			物理学、化学、生物学、地学及び関連分野からの出題に対し選択解答する。
芸術文化	音楽研究コース	英 語 *		音楽学、音楽表現のうちから1科目を選択☆
	美術研究コース		共通問題(小論文)は、芸術学一般の分野から出題する。	芸術学、造形表現、書道※5のうちから1科目を選択☆

※1 外国語科目の検査には、1冊に限り辞書（電子辞書等を除く。）を持参して使用することができます。

ただし、英米言語文化研究分野及びヨーロッパ言語文化研究分野については、辞書を使用することはできません。

※2 外国語科目及び☆印の付いた専門科目について、出願時に選択した科目は試験当日に変更できません。

※3 私費外国人留学生は、*印の付いた「外国語科目」の受験の代替措置の希望が認められています。詳細は9頁「ウ 私費外国人留学生」の各専攻・コース・分野の外国語科目の取扱一覧表で確認してください。

※4 日本・アジア文化研究分野は平成31年度学生募集を行いません。

※5 平成31年4月入学者より、高等学校教諭専修免許状（書道）は取得できません。

専 攻	コース	分 野	小 論 文	口 述 試 験
健康科学	人間科学	生涯教育学・図書館情報学	出願時に選択した分野からの出題に対し選択解答する。	専門分野に関する知識、研究計画書に記載の内容等について行う。 (小論文の代替措置が認められた者は提出された研究論文又は研究報告についても行う。)
		発達人間学		
		職業科学研究		
	健康生活	人間生態学研究		
		心身健康学研究		
		生活科学研究		
	スポーツ	スポーツ研究		

(2) 学力検査又は小論文の代替措置

次のいずれかに該当する者は、学力検査又は小論文の代替を願い出ることができます。専攻ごとに扱いが異なりますので、下記アからウで確認してください。なお、申請はアからウのいずれか一つの事項のみ可能です。

下記のアまたはイにより代替措置等を希望する場合は、以下の日程までに「**代替措置申請書**（本学所定の用紙使用）」、「代替可否連絡用として**長型3号封筒（あて先明記、372円切手貼付）**」、「**研究論文又は研究報告（2通、コピー一可）**」、「**入学願書の裏面のコピー（入学検定料振込金証明書の貼付は不要）**」を書留郵便または持参で入試課へ提出してください。なお、代替の可否にかかるわらず提出書類は返却しません。

1次募集 提出期限：平成30年 7月13日（金）（必着）

2次募集 提出期限：平成30年11月30日（金）（必着）

◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

ウに該当する代替措置希望者においては、出願時に入学願書の代替措置希望欄に記入して申請してください。

ア 研究業績（学部の研究を除く。）を持つ者

健康科学専攻においては「研究論文」又は「研究報告」をもって、小論文の代替を行う場合があります。

国際文化専攻、総合基礎科学専攻、芸術文化専攻は代替措置を行いません。

イ 3年以上の教職経験を有する現職教員

健康科学専攻においては在職中に発表した教育実践研究等の「研究報告」又は「研究論文」をもって、小論文の評価の参考とします。

国際文化専攻、総合基礎科学専攻、芸術文化専攻は代替措置を行いません。

ウ 私費外国人留学生

専門科目及び口述試験における外国語としての日本語能力の評価をもって、学力検査のうち外国語科目の代替を行う場合があります。代替を認める専攻・コース・分野においては、代替措置を認められた者は外国語科目を受験できません。

代替を希望する場合は必ず入学願書の代替措置希望欄に○をつけてください。

詳細は下表で確認してください。

専攻・コース・分野	代替を認める	摘要
国際文化	日本・アジア言語文化研究	○ 代替措置を認められた者は外国語科目を受験できない。
	英米言語文化研究	×
	ヨーロッパ言語文化研究	○ 代替措置を認められた者は外国語科目を受験できない。 なお、専門科目及び口述試験において、ドイツ語若しくはフランス語の能力を評価することがある。
	欧米文化研究	○ 代替措置を認められた者は外国語科目を受験できない。
総合基礎科学	数理情報	○ 代替措置を認められた者は外国語科目を受験できない。
	自然研究	○ 代替措置を認められた者は外国語科目を受験できない。
芸術文化	○	代替措置を認められた者は外国語科目を受験できない。

注) 代替を認める専攻・コース・分野の志願者で代替措置を希望する場合は、専門科目及び口述試験における外国語としての日本語能力の評価をもって、学力検査のうち外国語科目の代替措置を行いますので、必ず入学願書の代替措置希望欄に○をつけてください。

(3) 学力検査(専門科目)の留意事項

芸術文化専攻

選択問題	検査内容	留意事項
音楽学	音楽学に関する小論文	
芸術学	芸術学に関する小論文	
音楽表現	音楽表現（作曲・声楽・器楽から選択）についての実技 器楽はピアノ・弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器の範囲から選択	・声楽・器楽の実技は提出した20分程度のプログラムを暗譜で演奏する。演奏曲目については、作曲者名と曲名を所定の用紙に記入し、願書とともに提出すること。 ・作曲の実技は与えられた動機により器楽曲を作曲する。（制作時間2時間） ・ピアノ以外の器楽については受験可能な楽器であることを、大阪教育大学入試課に以下の日程までに電子メールで問い合わせること。 1次募集：平成30年7月20日（金） 2次募集：平成30年11月30日（金） ◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。 ・ピアノ以外の楽器は各自で準備すること。 ・伴奏が必要な場合は、試験当日伴奏者を同伴すること。 ・検査前の若干の練習は認める。 ・演奏を途中で中止させる場合がある。
造形表現	造形表現についての実技	表現材料は本学で準備する。
書道	書道についての実技	書道用具一式は持参すること。紙は、本学で準備する。

(4) 参考作品等の提出（芸術文化専攻）

学力検査（専門科目の選択問題）で音楽学、芸術学又は造形表現を選択する者は、**口述試験の際に**、研究物又は自作であることを証明する書類を付けた作品（出願前1年以内に制作したもの。）を提出してください。

なお、平面作品の場合は150号以内の作品2点、立体作品の場合は1m³相当以内の作品1点とし、過去に行われた自身の制作活動がわかる作品集（作品ファイル）を持参してください。

提出された作品及び作品集（作品ファイル）は、口述試験終了後に直ちに返却します。

(5) 配点について

専攻	学力検査		口述試験	小論文	研究計画書	合計
	外国語科目	専門科目				
国際文化、芸術文化	100	100	100			300
総合基礎科学	100	200	100			400
健康科学			100	100	100	300

9 学力検査等期日及び時間

1次募集：平成30年9月1日（土） 2次募集：平成31年2月2日（土）

専攻	学力検査 または 小論文		口述試験
	外国語科目	専門科目	
国際文化		12:30～14:00	15:00～
総合基礎科学	10:00～11:30	12:30～15:00	15:30～
芸術文化		共通12:30～13:30 選択13:40～15:40	16:00～
健康科学	10:00～11:30（小論文）		13:00～

◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

注) 学力検査及び口述試験の実施場所等は、当日指示します。なお、志願者数によっては、口述試験等の試験時間を変更する場合がありますので、当日掲示を確認してください。

10 入学試験場

大阪教育大学柏原キャンパス 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

【近鉄大阪線「大阪教育大前駅」（鶴橋駅）から約30分】下車 南東へ約1km エスカレーター（上り専用）、階段あり】

受験票返送時に同封の試験場案内図及び注意事項を確認してください。

1.1 合格者の発表

合格者の発表は、以下の日程で柏原キャンパスにおいて、受験番号を掲示して行います。合格者には、合格通知書及び入学手続関係書類（「入学手続要領」等）を別途郵送します。特定封筒郵便物（日本郵便レターパックプラス（手渡し配達）で郵送しますので、合格者は必ず受け取ってください。

また、本学ウェブページ(https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/goukaku_happyou.html)においても、同日時に掲載しますが、必ず合格通知書で確認してください。合格者の発表について、電話等による照会には、一切応じません。なお、大学周辺での合格電報等の勧誘・受付等は大阪教育大学とは一切関係ありません。

内 容	1次募集	2次募集
合格発表の日時	平成30年9月7日（金）9時	平成31年2月13日（水）9時
合格通知書の発送日	合格発表と同時	合格発表と同時
入学手続関係書類の発送日	平成30年11月22日（木）予定	合格発表と同時

◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

入学手続書類の発送日から5日経過しても書類が届かない場合は入試課（電話 072-978-3324 受付時間：平日9:00～17:00）までお問い合わせください。

1.2 長期履修学生制度

<長期履修学生制度について>

本制度では、職業を有している等の事情のため標準修業年限（2年）で修了することが困難な者を対象に、修業年限を延長することにより計画的に教育課程を履修することができ、かつ、その間の授業料の年額の負担を軽減することができます。なお、本制度が適用された者は、留学など長期間にわたって本学大学院を離れた場所での修学ができない場合があります。また、本制度を活用した「教育職員免許状取得プログラム」は、平成31年4月より実施いたしましたのでご留意願います。

<申請資格>

次の①から③のいずれかに該当する者

- ① 職業を有する者
- ② 育児、介護等の事情を有する者
- ③ その他研究科長が認めた者

なお、不明なときは、事前に教務課へお問い合わせください。

<受入可能人数>

特に定めない。

<修業年限>

長期履修学生としての申請に基づき審査を行い、許可された場合修業年限を3年とします。なお、修学状況等の変動による標準修業年限への短縮や、入学後（在学中）の長期履修の申請も可能ですが、この場合は、1年次の所定期日までに申請を行い、翌年度からの適用となります。

<授業料（年額）>

大学が定めた授業料年額 × 標準修業年限（2年）÷ 長期履修期間（3年）

なお、長期履修期間（3年）を超えて在学することとなった場合は、大学が定めた授業料年額が適用されます。

（参考）修業年限が3年で許可された者の授業料の年額

$$535,800 \text{ 円} \times 2 \text{ 年} \div 3 \text{ 年} = 357,200 \text{ 円} \text{ (年額)}$$

<申請方法>

「長期履修申請書」（本学所定の用紙を使用してください。）に必要事項を記入し、**在職証明書、在職が確認できる書類**（職業を有している場合）又は育児、介護等の事情を有することが確認できる書類を添付のうえ本入学者選抜試験の出願書類と併せて入試課へ提出してください。

<申請期間>

本入学者選抜試験の出願期間と同じ。

<長期履修学生の選考方法>

大学院の入学者選抜試験合格者の中から、申請書等により決定します。

なお、必要に応じて入学者選抜試験における口述試験の時間内に必要な事項を確認することがあります。

<許可者の発表>

本入学者選抜試験の合格発表とともに受験番号を掲示して行います。

また、許可者には、郵送により通知します。許可者の発表について、電話等による照会には、一切応じません。

なお、不許可の場合は、長期履修（3年）ではなく、標準修業年限（2年）で大学院を修了することとなります。

<その他>

詳細等については、教務課までお問い合わせください。

問い合わせ先 〒582-8582 柏原市旭ヶ丘4-698-1 大阪教育大学教務課

電話 072-978-3297 (受付時間：平日9:00～17:00)

電子メール kyomuka@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

13 入学手続等

(1) 入学手続期限

以下の日程までに郵送してください。

内 容	1次募集中合格者	2次募集中合格者
入学手続期限	平成30年12月10日(月) 【必着】	平成31年3月 5日(火) 【必着】
やむを得ない事情による手続期限	平成30年12月11日(火)	平成31年3月 6日(水)

◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

注1) やむを得ない事情があって、郵送で入学手続ができない場合には、事前相談のうえ、持参(来学)による入学手続を認めます。なお、詳細については合格者に別途通知します。入学手続期限までに入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱います。

注2) 本学受験票は、入学手続の際に必要となりますので大切に保管してください。

注3) 本学に入学手続をした後、特別な事情により本学への入学を辞退する場合は、入学辞退願により、事前に電話連絡の上、入学手続関係書類に記載の期日までに柏原キャンパス内の入試課で入学辞退手続をしてください。所定の期限以降の入学辞退は一切できません。
ただし、入学手続をしなかった場合は、特に入学辞退の手続きをする必要はありません。

(2) 入学科及び入学時諸費用

以下の日程までに、ア、イに示す金額を金融機関から振り込んでください。外国から送金する場合は振込手続に必要な日数を事前に確認のうえ、時間的な余裕を持って手続してください。

1次募集中合格者 振込期限：平成30年12月6日(木)

2次募集中合格者 振込期限：平成31年 3月1日(金)

◆3次募集を実施する場合は、詳細について本学ウェブページで公表いたします。

ア 入学料 282,000円

入学手続後、既に納付した入学料は、入学辞退を含むいかなる理由があっても返還しません。

イ 入学時諸費用

大阪教育大学校友会 50,000円

注1) 「大阪教育大学校友会」は、教育研究活動、大学行事、課外活動、福利厚生、奨学金給付及び就職への支援など様々な学生支援事業を行うとともに、在学生を含む卒業生、修了生の同窓会活動への支援を行う組織です。

注2) 入学時のみの費用です。

注3) 上記記載の金額は、変更される場合があります。詳細については、入学手続関係書類を参照してください。

(3) その他入学に必要な費用

授業料（前期分）267,900円（年額535,800円）

長期履修学生制度適用者の授業料

（前期分）178,600円（年額357,200円）（詳細は11頁参照）

本学では授業料の「口座振替制度」（口座引落し）を実施しており、入学後、学生名義の預金口座から、前期分は4月に、後期分は10月に授業料を引き落とします。

注1) 上記記載の金額は、平成30年度入学者の金額であり、平成31年度入学者については、変更される場合があります。なお、詳細については合格者に別途通知します。

注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

注3) このほか、テキスト代や実習等の経費、課外活動等の経費は別途必要となる場合があります。

(4) 入学料及び授業料免除制度等

入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度があります。詳細は以下の本学ウェブページを参照してください。

経済的理由によって入学料等の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者を主として対象としています。

入学料免除等について <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/nyumen.html>

注1) 大学院特別入学料免除・・・本学大学院入学前に公立学校教員採用試験に合格し、教育委員会から採用猶予等を認められた方に対して、本人の申請に基づいて選考を行い、入学料の全額又は半額を免除する制度です。

授業料免除等について <https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/jyumen.html>

注2) 大学院特別授業料免除・・・本学大学院に在籍中で、学業成績等が優秀であると認められる方に対して、本人の申請に基づき、選考を行った上、授業料の半額を免除する制度です。

(5) 奨学金

学業成績が優秀で、経済的理由により学資の支弁が困難な方には《日本学生支援機構奨学金》または《一般奨学金》の制度があります。一般奨学金には、大きく分けて地方公共団体の奨学金と民間育英団体の奨学金とがあります。

（参考）平成30年度入学者 日本学生支援機構奨学金の貸与月額例

奨学金の種類	貸与月額
第一種奨学金 (無利子)	50,000円・88,000円のいずれかより選択
第二種奨学金 (有利子)	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円のいずれかより選択

注) 申請についての詳細は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

大学ウェブページ (<https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus/gakusei/syougaku.html>) でも案内しています。

<問い合わせ先> 学生支援課奨学厚生係 （電話 072-978-3491）

(6) 私費外国人留学生の在留資格『留学』の申請について

私費外国人留学生の合格者には、『在留資格に係る申請書類交付願』を入学手続関係書類（「入学手続要領」等）とともに送付しますので、以下の申請書を入国管理局に提出する必要のある方は、『在留資格に係る申請書類交付願』に必要事項を記入して、入学手続後に大阪教育大学入試課まで提出してください。

○在留期間更新・在留資格変更許可申請書（所属機関等作成用）

○在留資格認定証明書交付申請書（所属機関等作成用）

14 その他

(1) 学位

専攻	学位名称	英語表記
国際文化、総合基礎科学、健康科学	修士(学術)	Master of Arts and Sciences
芸術文化	修士(芸術)	Master of Art

(2) 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置について

本学大学院教育学研究科は、社会人の能力開発や再教育に対する要請に応えるため、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置を実施しています。詳細は、教務課に問い合わせてください。

問い合わせ先 〒582-8582 柏原市旭ヶ丘4-698-1 大阪教育大学教務課
電話 072-978-3297 (受付時間：平日9:00～17:00)
電子メール kyomuka@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

(3) 健康科学専攻の授業の実施方法

次のとおり平日は夜間に、土曜日は午後及び夜間に授業を行います。

平日 夜間2時限 (18:00～19:30, 19:40～21:10)
土曜日 午後2時限 (14:00～15:30, 15:40～17:10)
夜間2時限 (18:00～19:30, 19:40～21:10)

(4) 修学場所

国際文化専攻、総合基礎科学専攻、芸術文化専攻は柏原キャンパス

健康科学専攻は天王寺キャンパス

(5) 履修内容について

本学大学院教育学研究科（修士課程）のウェブページ (<https://osaka-kyoiku.ac.jp/university2/index.html>) の各専攻のページを参考してください。また、本学教員の研究内容については、本学教員総覧のウェブページ (<http://kenkyu-web.bur.osaka-kyoiku.ac.jp/scripts/websearch/>) を参考してください。授業開講一覧についてはシラバス検索（大教UNIPA）のウェブページ (<https://cardinal.bur.osaka-kyoiku.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>) を参考してください。

(6) 個人情報について

出願書類から取得した個人情報及び入学試験の実施により取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人大阪教育大学保有個人情報開示等取扱規程」に基づき、適切に管理し、以下の目的に利用します。

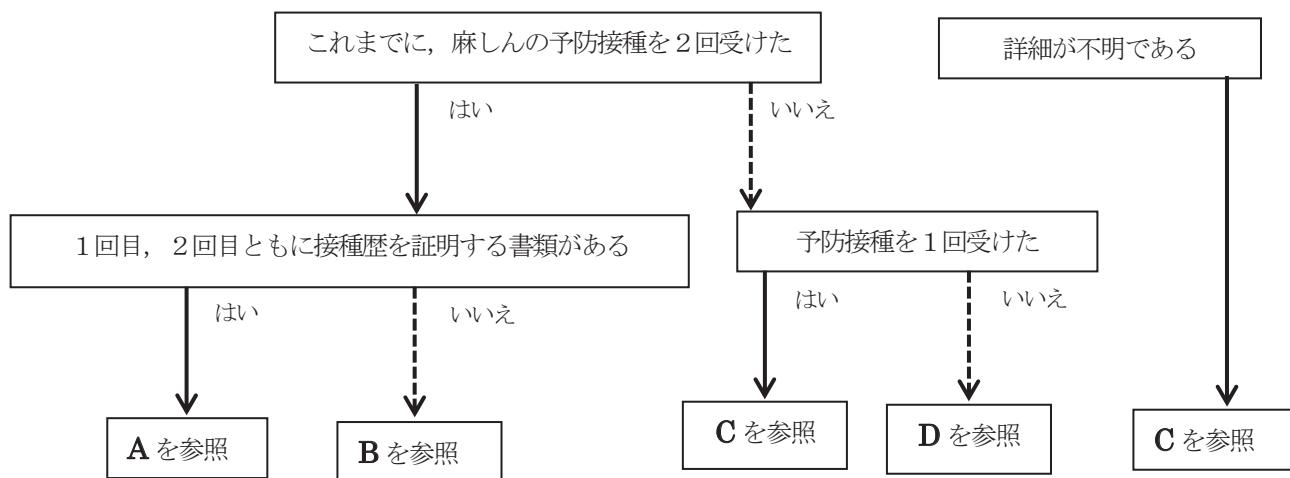
1. 入学者の選抜、合格発表、入学手続業務等に利用します。
2. 入学者の個人情報については、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請、図書館利用等）、学生アカウント関係（学内メール、パソコン利用等）及び授業料徴収に関する業務に利用します。
3. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜に資するための分析資料として利用します。

なお、以上の業務の一部またはすべてを外部に委託し、必要な個人情報を提供する場合は、委託先との間で適切な取扱に関する契約を締結します。

麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》

厚生労働省は、2007年に高校・大学を中心とした学校等での麻しん（はしか）流行を経験したことから、麻しんを学校保健上の重要な課題として位置づけ、文部科学省との協力の上、麻しんの流行をなくすため、予防に有効なワクチンの2回接種を強く勧奨しています。これに基づき、本学入学試験合格者は、入学手続き書類として【麻しん（はしか）に関する確認書】の提出が必要です。合格者の年齢に関係なく、全員が対象となります。

本学所定の【麻しん（はしか）に関する確認書】は、入学手続き書類等と一緒に送付されます。お手元に届いてから入学手続きまでの期間が短い場合があります。下記のフローチャートを参考に、早めにご準備ください。



A : 麻しんの予防接種を2回受けたことを証明する書類（母子健康手帳や接種済証明書等のコピー）をご準備ください。
但し、以下の内容が記載されたものに限ります。

- ・接種年月日
- ・使用ワクチン名 Lot.No. (使用ワクチンのラベル添付でも可)
- ・医療機関名または医師名

B : 管轄の市役所(区役所)で接種歴を確認できます。接種が確認できた場合は接種記録を発行してもらってください。
確認できなかった場合は、Cをご参照ください。

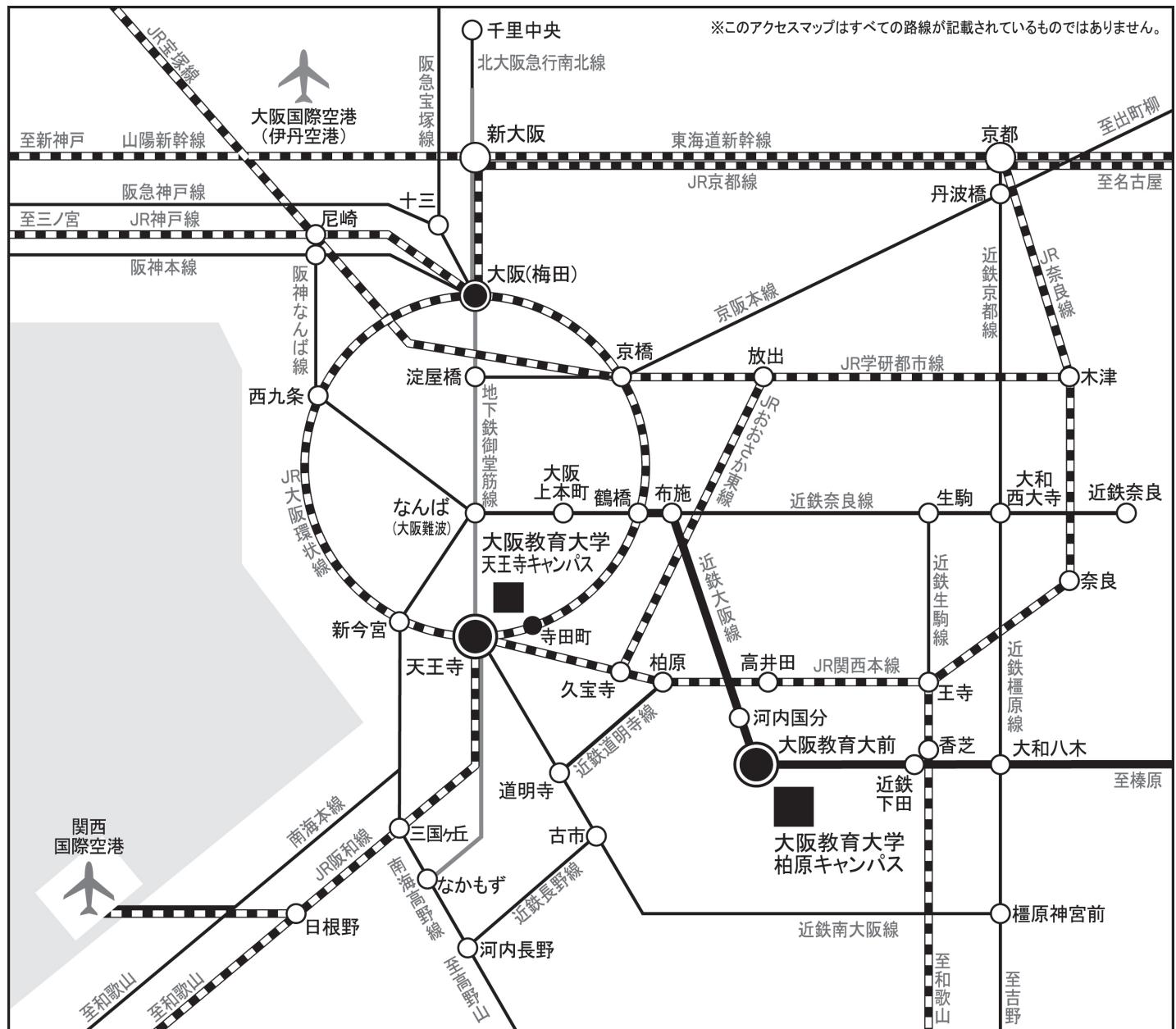
C : 入学までに麻しんの抗体検査を受けてください。その結果、本学の基準値を満たしていない場合は、ワクチンを接種してください。下記に記載している検査法で必ず実施し、これ以外の検査方法は認められません。
また、本学では麻しん発症予防のため、検査機関の基準値より高く設定しています。

検査法	本学の基準値
EIA法—IgG検査(推奨)	抗体価：8.0以上
NT法検査	抗体価：4倍以上
PA法検査	抗体価：128倍以上

D : 入学までに1回ワクチン接種をしてください。その2ヶ月後に抗体検査が必要です。
本学ではMR(麻しん風しん混合)ワクチンを推奨しています。

【麻しん（はしか）に関する確認書】については、入学手続きに関する事前のお知らせです。
入学試験の出願や受験には関係ありません。

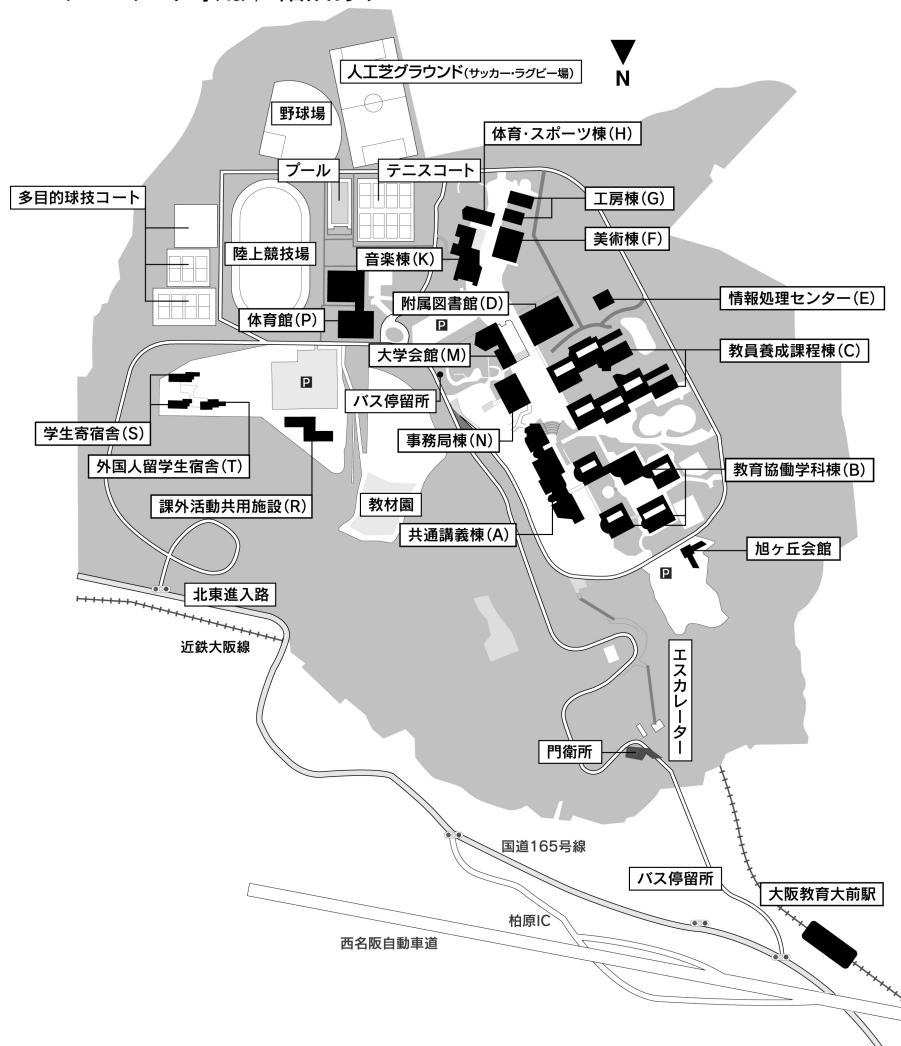
大学所在地略図



入学試験場：柏原キャンパス

所在地 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

交 通 近鉄大阪線「大阪教育大前駅」（「鶴橋駅」から約30分）下車 南東へ約1km
エスカレーター（上り専用）、階段あり

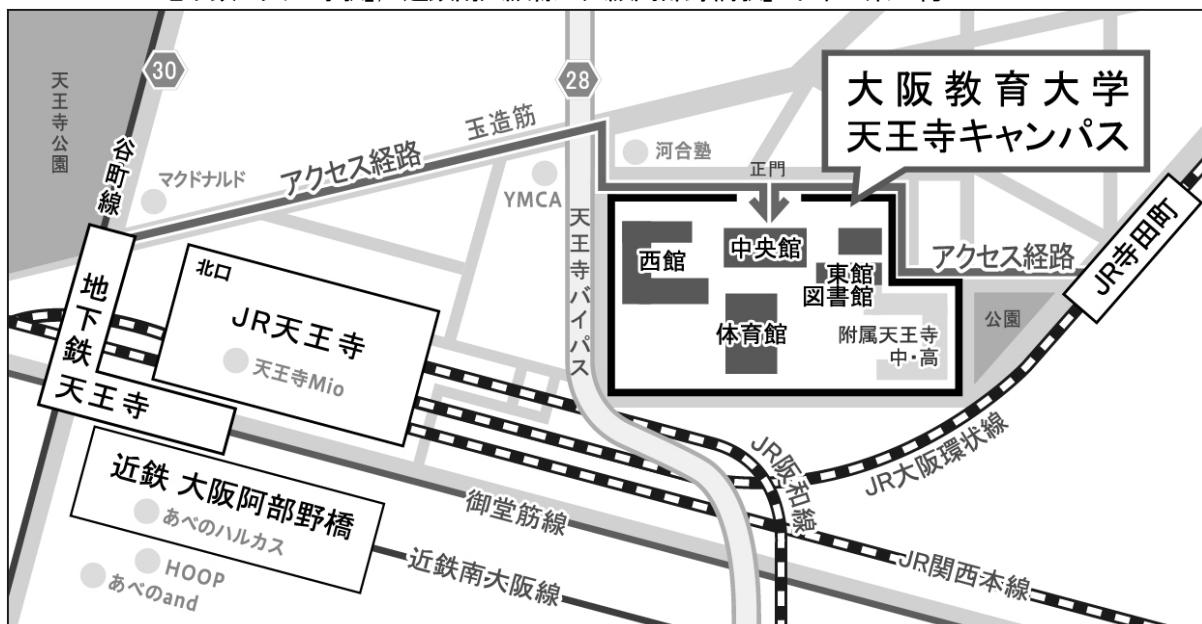


天王寺キャンパス

所在地 大阪市天王寺区南河堀町4-88

交 通 J R 大阪環状線「寺田町駅」下車 南出口を西へ約350m

J R・地下鉄「天王寺駅」、近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車 東へ約600m



大阪教育大学では、下記の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。
また、災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。
(大学案内・募集要項はウェブページから請求できます。)

- ・教育学部（一般入試、推薦入試、私費外国人留学生、第3年次編入学）
- ・大学院教育学研究科（修士課程）
- ・大学院連合教職実践研究科（専門職学位課程）
- ・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ <https://osaka-kyoiku.ac.jp/>

問い合わせ先
大阪教育大学入試課
〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1
電話 072-978-3324（入試課直通）
(受付時間：平日9:00～17:00)
FAX 072-978-3327
電子メール nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp